

# 平成19年度グループ研修報告

## - 教育用計算機システムの運用管理に関する勉強会 -

電気電子・情報系技術班 赤木 裕，谷端 良次，横田 篤，新谷 公平，正木 宏典

主 催：工学部等技術部

研修期間：平成19年7月6日（金）10:00～12:15（1回目）

平成19年9月28日（金）10:00～12:15（2回目）

研修会場：工学部4号館301号室

### 1. 研修目的

教育用計算機システムの運用管理に関する知識や技術の向上をはかる．SUSE LINUX の管理及びネットワークサービス，サーバ運用管理について勉強する．

### 2. 研修内容

・SUSE LINUX 管理（講師：正木宏典）

- 1.ファイルシステム
- 2.シェル
- 3.エイリアス
- 4.基本コマンド
- 5.ファイルシステムとセキュリティ（ユーザ，グループ，パーミッション）
- 6.ユーザ管理
- 7.ディスククォータ管理
- 8.YaST による管理

・SUSE LINUX ネットワークサービス（講師：新谷公平）

- 1.ネットワーク設定
- 2.安全なリモート管理
- 3.DNS,DHCP の構築
- 4.ネットワーク共有
- 5.Apache の構築
- 6.セキュリティ管理
- 7.システムログサービス

・SUSE LINUX サーバ運用管理（講師：横田 篤）

- 1.セキュリティ
- 2.リモート管理
- 3.モニタリング
- 4.ハードウェア
- 5.SLES9 インスタレーション

### 3. 研修報告

この研修は、情報工学科で運用している教育用電子計算機システムに係る講習を受講してきた者が講師となって行う勉強会である。本システムの OS の多くが SUSE LINUX というディストリビューションを採用しており、研修では運用・管理に必要な知識を中心としている。本来は情報工学科の業務に関連した研修だが、学部内から広く参加者を募ったところ他学科から 2 名の参加者を得た。

研修はビデオプロジェクタなどを用いて全部で 2 回行われた。2 回目の研修ではビデオプロジェクタを 2 台用意し、PowerPoint による説明内容表示の他に、他の 1 台で SUSE LINUX がインストールされた計算機のコンソール画面を映して、実際のコマンド入力や、SUSE LINUX の特徴の一つでもある「YaST」（GUI による統合管理ツール）による操作などを説明と同時に行う方法をとった。この 2 台のプロジェクタを使うという方法により非常に解り易い研修となった。

謝辞：本グループ研修を実施するにあたり、ご尽力頂きました関係各位に感謝申し上げます。



写真 - 1 研修風景